大黒天像

寄贈／木戸啓二

中広町にあった中村春雄さん（42 歳）宅に置いてあったもの。家は全焼し、学徒動員先で被爆した娘の敬子（15 歳）さんが 8 日に亡くなり、妻の睦子さん（36 歳）は行方不明のままである。
戦後、この大黒天像は親戚の木戸さん宅へと引き継がれ、今日まで大切にされてきた。